

オートインジェクタの取り付け

！ 注 意



強 制

オートインジェクタの取り付けや取り外しは、必ずオートインジェクタの電源がOFFの状態で行う。

オートインジェクタの電源がONの状態ではコードの接続や取り外しを行うと、誤動作や故障の原因になります。

オートインジェクタの電源がONのときは、上部のファンが回転します。

1

(HOME) - [AOC] を押す。

[オートインジェクタ] 画面が表示されます。

2

電源が [Off] であることを確認する。



💡 ヒント 電源が [On] のときは、[On] を押して [Off] に変更してください。

3

AOCコードをGC背面のコネクタに接続する。

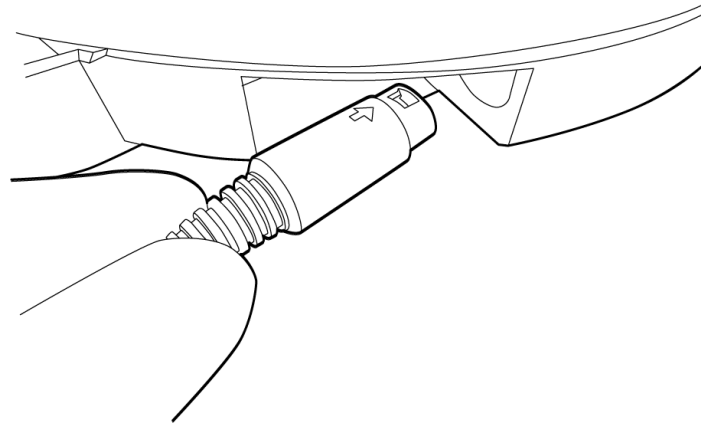
オートインジェクタが1台のときは、AOCコードをINJECTOR1コネクタに接続します。
オートインジェクタが2台のときは、メイン側（前向き）のAOCコードをINJECTOR1コネクタに接続し、サブ側（後ろ向き）のAOCコードをINJECTOR2コネクタに接続します。

注記 取り付けが不十分なときは、[オートインジェクタ]画面で電源を[On]にした後、ステータスLEDが赤色に点灯します。取り付け状態を確認して、確実に取り付けてください。

4

AOCコードをオートインジェクタに接続する。

コードのコネクタ部の矢印が上になる向きで挿し込んでください。

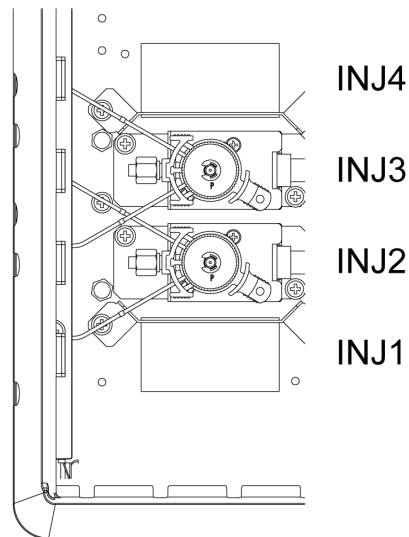


ヒント AOCコードは前後どちら側からでも接続することができます。

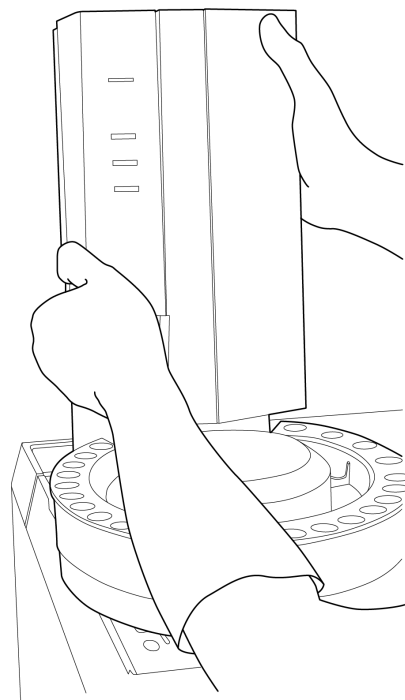
5

オートインジェクタを取り付ける。

オートインジェクタ用スペーサに、オートインジェクタを上から取り付けます。
試料気化室の位置は、GC正面の手前からINJ1～INJ4となります。



注入口フィンをオートインジェクタに挿入し、最後まで確実にはめ込みます。



 **ヒント** オートインジェクタを取り外すときは、オートインジェクタ本体をまっすぐ引き上げてください。

注記

- オートインジェクタはゆっくり取り付けてください。強い衝撃が加わると、装置が破損するおそれがあります。
- オートインジェクタの支柱はフィールドエンジニアによる調整が必要です。据え付け後はGCから着脱しないでください。